

都市空間検討部会での検討状況（設置及び開催報告）

目的

西新宿地区再整備検討委員会設置要綱第8条に基づき、西新宿地区再整備方針の具体化に向け、西新宿グランドモール・回遊軸沿道の公開空地や建物低層部における空間デザインや活用方法について関係者で検討を進める。

議事

第1回 主な議事内容（令和5年10月6日開催）

- ・都市空間検討部会での検討事項（案）について
- ・公開空地・建物低層部等の現状と課題・再整備の方向性について 等

各委員からの主な意見

- 新宿駅の再編に合わせて中期的に西新宿地区をどの様に変えていくのか。特に西新宿グランドモールとして位置付けた4号街路は重点的に検討を進めていくことが必要。
- 西新宿グランドモールについては、明かり部とトンネル部が一体の通りとして1つのアイデンティティを実感できるようになると良い。
- 道路の再整備の議論でも段階的に整備を進めていくことが示されているので、タイムラインの中でまちがどのように変わっていくのか示すことが必要。
- 4号街路と9号街路が交差する立体結節空間のエレベーターの位置については、3層に接着できるよう工夫すると良い。
- ハード面だけでなくソフト面も重要であり、ソフト面の強化方策も検討してもらいたい。また、持続可能なエリアマネジメントのためには、仕組づくりや財源の確保が必要。
- 賑わいを創出するうえで、飲食店などの商業機能が重要になる。既にある建物低層部の飲食店などとの関係も示せると良い。

都市空間検討部会資料

- ・ 都市空間検討部会での検討事項 (案) …P.1～P.4
- ・ 公開空地等の課題・再整備の方向性について …P.5～P.19

都市空間検討部会での検討事項（案）

方針 1
【都市機能】

多様な機能の交流・融合を促進する機会や場の充実による新たな付加価値の創出

方針 1-① 公開空地や建物低層部等に、多様な交流を実現するラボ創出

再整備方針（街区整備に係る部分を抜粋）	都市空間検討部会での検討事項（案）
<p>企業と来街者や居住者等との交流による新たなビジネス創出や、魅力的なコンテンツに触れ、新たなライフスタイルを体験する場として、企業と来街者等とを結ぶ「新生活創造ラボ」の整備を誘導します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実現可能な空間・スペース等 ・街並み景観
<p>観光やイベント等の情報収集や、大学や美術館など西新宿地区のコンテンツを生かした学習、まちの歴史や将来計画の体験などができる場として人とまちを結ぶ「コミュニケーションラボ」の整備を誘導します。</p>	

方針 1-② 多様な人々の滞在を誘発し、居心地が良く誰も利用できるロビー やテラスを創出

再整備方針（街区整備に係る部分を抜粋）	都市空間検討部会での検討事項（案）
<p>屋内・半屋外の誰でも利用できるまちに開かれたロビー的空間として、「私のまち」感覚を醸成する「西新宿アーバンロビー」の整備を誘導します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西新宿アーバンロビーの空間デザイン
<p>まちなかの賑わいやみどりが感じられ、多様な活動が見渡せる滞在空間として、日々のライフスタイルを彩る「西新宿テラス」の整備を誘導します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西新宿テラスの空間デザイン

方針 2
【都市空間】

西新宿グランドモールを骨格軸としたウォーカブルな都市空間の構築

方針 2-① 4号街路や沿道空間を一体的に再編した象徴的なパブリック空間「西新宿グランドモール」を形成

再整備方針（街区整備に係る部分を抜粋）	都市空間検討部会での検討事項（案）
4号街路を再編し、道路空間を再配分するとともに、公開空地や建物低層部等と一体となったウォーカブルな都市環境の形成を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公開空地、建物低層部等の空間デザイン
西新宿グランドモールには、街区側に「新生活創造ラボ」、「コミュニケーションラボ」、「西新宿テラス」等を配置することで、道路空間と一体的な賑わい空間の形成を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4号街路沿いのデザインコード ・ 道路空間と一体的な賑わい形成
西新宿グランドモールのトンネル部について、道路部分を明るく見通しの良い開放的な歩行空間に再編するとともに、その沿道街区において地上とつながりが感じられる空間形成を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ トンネル部への面的な接続 ・ 視認性の高い縦動線
新宿グランドターミナル、9号街路、新宿中央公園との接続部において、街区や公共空間を生かし、エレベーターなどのバリアフリー動線を確保することなどにより、異なる階層を分かりやすく一体的につなぐ立体結節空間を創出します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立体結節空間における縦動線や滞留空間

方針 2-② 道路・公園・街区が一体となった誰もが安心して楽しく歩ける歩行空間を形成

再整備方針（街区整備に係る部分を抜粋）	都市空間検討部会での検討事項（案）
3号街路や11号街路は、歩行空間の充実を図るとともに、滞在・交流を促す都庁周辺と一体的な空間形成を図ります。	
5号街路は、沿道街区の公開空地と一体となって、来街者・居住者等が芸術・文化を感じられるとともに、安心して歩きやすい歩行空間とします。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 回遊軸沿いのデザインコード
街区内において、通路やエレベーターなどの縦動線を確保することで、歩行者の回遊性向上やバリアフリー動線の拡充を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街区内における貫通通路や縦動線
横断歩道の新設の検討や、デッキネットワークの強化を進め、歩行者の回遊性を高めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街区间をつなぐ歩行者ネットワーク

方針 2-④ まちの価値を高めるみどりの整備を推進

再整備方針（街区整備に係る部分を抜粋）

都市空間検討部会での検討事項（案）

既存のみどりを生かしつつ、立ち入りや見通しを妨げるみどりを再配置するなど、居心地の良い緑化空間を誘導し、まち全体の価値の向上を図ります。

新宿中央公園で感じる居心地の良さや身近なみどりを超高層ビル地区全体へ拡張します。

道路や沿道街区に色鮮やかなみどりや草花等を配置することで、誰もが行きたくなり、地域の人々もまちに愛着が持てるような歩行者空間を創出するとともに、将来にわたって良質な空間が保たれるよう民間活力を生かした整備・維持管理・運営方法について検討します。

まちに所縁のある在来種や毎年花が咲く宿根草等を花壇や階段緑化に配置するなど、持続可能で美しい緑化空間を創出します。

・みどりの再配置

方針 4
【デジタル】

デジタルの力で質の高いサービスを提供するスマートシティの実現

方針 4-① 市民参加・企業参加による最先端のまちづくりへ挑戦

再整備方針（街区整備に係る部分を抜粋）

都市空間検討部会での検討事項（案）

既存施設の壁面等にデジタルサイネージを整備し、分かりやすい案内情報やまちの魅力、災害情報などを機動的かつ効果的に発信します。

・デジタルサイネージの活用

方針 5
【まちの運営】 持続的発展と価値向上につながる
エリアマネジメントの実現

方針 5-② エリアマネジメントによる新たな魅力を創出

再整備方針（街区整備に係る部分を抜粋）

都市空間検討部会での検討事項（案）

多様な機能の交流を実現するラボや多様な人々の滞在を誘発するロビー、テラス、道路空間などの都市空間を活用し、まちづくり団体等によるエリアマネジメントを通じて誰もが行きたくなる魅力的なコンテンツの創出や情報発信を促進します。

・都市空間の活用

公開空地等の課題・再整備の方向性について

公開空地等の課題

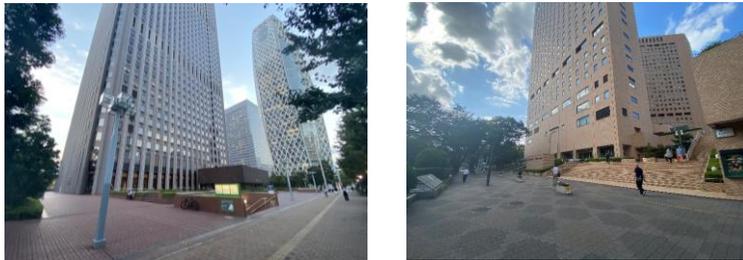
① ヒューマンスケールから乖離した広大な公開空地等

- 公開空地等や建物ファサードが画一的かつ広大であるとともに、テーブルやイス等が少なく、時間をかけて滞在できるような居心地の良い空間となっていない



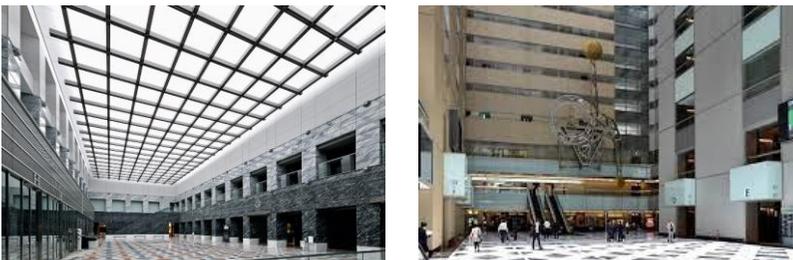
② 敷地・建物内部の活動や賑わいが沿道に表出しにくい低層部空間

- 街区と道路の間に段差が設けられていたり、道路境界から後退して機能配置を行っていたり、まちに対して賑わいや活動が表出しにくい
- 道路から建物内部のアクティビティの視認性が低い
- 建物内の店舗等が建物の内側に向いており、沿道に開かれた店舗等が少ない



③ 利用者や利用方法等が限定的な建物内の広大なロビー空間

- 建物低層部には、広大なロビー空間を有しているが、利用者や利用方法が限定的であり、有効に活用されていない
- 建物の営業時間に準じて解放されているため、休日等の活用ができていない



④ 見通しを阻害する植栽や多様なみどりの不足

- 地区内には、新宿中央公園や道路、公開空地において、みどりが多くあるが、沿道の画一的な列植や、人が立ち入れない植栽が多く、みどりとしての量はあるものの、豊かな空間を感じにくいとともに、見通しや歩行を阻害している。



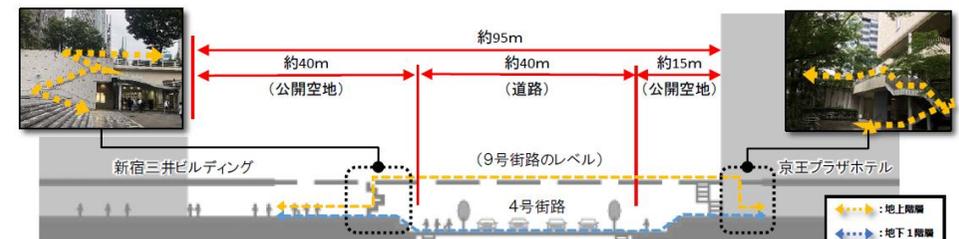
⑤ 道路からのアクセスが限定的でバリアフリーが不十分

- 外構における擁壁の立ち上がりや植栽等により、街区にアクセスできる箇所が少ない
- エントランス等が分かりにくいとともに、段差が多く歩行者が建物内へアクセスしにくい



⑥ 分かりづらく移動しにくい立体的な空間構成

- 道路や公開空地が広く、低木や段差・高低差等のバリアが多いため、移動の負担が大きい
- 立体的な都市構造のため目的地までの経路が把握しづらい



公開空地等の再整備の方向性について

西新宿地区が目指すまちづくり（西新宿地区再整備方針におけるまちづくりの将来像・コンセプト）

【まちづくりの将来像】 東京の新しいライフスタイルを創造・実現するまち

【再整備に向けたコンセプト】 WEST SHINJUKU

Walkable
歩きたくなる

人中心のまちづくりに向け、まちの垣根を取り払い、居心地の良いウォークアブルな空間とモビリティでまち全体をつなげる

Everyone
みんなで

産学官民が連携する仕組みを作り、西新宿地区を訪れる誰もが愛着を持ち、自慢したくなるまちづくりをみんなで進める

Sustainable
持続可能な

まちのストックを最大限に生かしながら、最先端技術の活用やマネジメントを通じて次の時代の要請に応える持続可能なまちをつくる

Try
新しいことを試みる

西新宿地区が、東京の新しい働き方・暮らし方の創出につながる新たな取組を試す場・育む場となることで、新しい挑戦を生み続ける

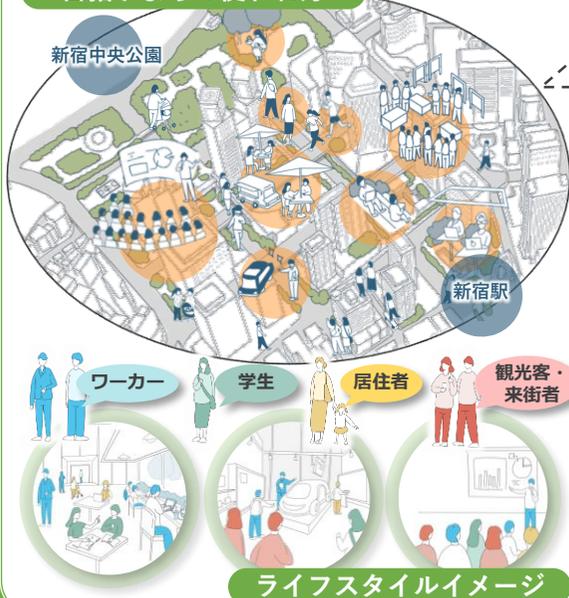


1. 西新宿地区全体で目指すまちの使い方・

ライフスタイルイメージ

○ 西新宿地区再整備方針の将来像・コンセプトに基づき、以下の4つのシーンで西新宿地区全体で目指すまちの使い方とライフスタイルイメージを描いた。

目指すまちの使い方



【想定するシーン】

Scene 1 | 平日（日中）

Scene 2 | 平日（夜）

Scene 3 | 休日

Scene 4 |
まち全体で連携したイベント時

2. 公開空地等の再整備に向けた方向性

○ 西新宿地区を訪れる多様な人々に向けて、様々なアクティビティが誘発されるよう、公開空地等を以下の4タイプに分けて検討する。

【公開空地等のタイプ】

(1) 沿道の賑わい創出タイプ（屋外・地下空間）
【西新宿テラス・4号街路地下通路】

(2) ロビータイプ（屋内・半屋外・地下空間）
【西新宿アーバンロビー】

(3) 居心地の良い公開空地タイプ（屋外）

(4) イベント活用タイプ（屋外・半屋外・屋内）

今回部会で検討する内容

西新宿地区全体で目指すまちの使われ方・ライフスタイルイメージ

Scene 1 | 平日（日中）

- まちなかの公開空地等がより開放的で利用しやすくなり、西新宿地区で働くワーカーに加え、多様な人々の過ごす場所が生まれます。
- コワーキングや交流の場として利用されたり、セミナーや展示等のイベントが日常的に開催され、多様な人々が仕事・学び・余暇の活動をシームレスに行えるまちとなります。

凡例



西新宿地区全体で目指すまちの使われ方・ライフスタイルイメージ

Scene 2 | 平日（夜）

- 帰路につく前に、少し寄り道したくなるような目的外のコンテンツが楽しめたり、わざわざ遊びに来たくなるような魅力あるイベントが展開されます。
- 西新宿地区に通勤・通学する人だけでなく、普段は訪れない人々が集うまちとなります。

凡例



周辺街路や西新宿テラスから
都庁のプロジェクトマッピングをみる

これを見るために
観光でやってきた！

新宿中央公園

都庁の展望台で
超高層ビル群の夜景を見る

公開空地の壁面ビジョンで
パブリックビューイング

4号街路で屋外壁面ビジョンを使った
パブリックビューイングやビアガーデン

外でビール飲みながら
みんなで見るのも楽しい！

平日もイベントが
あるから遅くまで
観光を楽しめる！

帰り際に少し
見て帰ろう！

西新宿アーバンロビーや
西新宿テラスで
サークル活動

新宿中央公園と4号街路一体で
ビアガーデンイベント

周辺街路や西新宿テラスから
プロジェクトマッピングを見る

コミュニケーション
ラボでアート鑑賞

コミュニケーションラボで
美術館と連携した展示会

授業終わりに
ダンスの練習！

西新宿テラスで
夜風を感じながら食事する

宿泊先に行くまでに
西新宿のまちを散策する

家に帰る途中で
少し寄ってみた

西新宿アーバンロビーや
西新宿テラスを使って
サークル活動

仕事終わりに社会人サークル
のメンバーと練習して帰ろう

こんな展示会やってるんだね。
仕事帰りに寄ってみようかな

新宿駅

興味がわいたから
美術館にも
行ってみよう！

西新宿地区全体で目指すまちの使われ方・ライフスタイルイメージ

Scene 3 | 休日

○ 豊かなみどりある落ち着いた雰囲気を活かし、居住者だけでなく、ワーカーや学生、観光客・来街者が、趣味の活動や散歩といった生活の質を上げるアクティビティをを楽しむことができるまちとなります。

凡例



コミュニケーションラボで
まちの情報を収集

パーソナルモビリティで
パブリックアート巡り



今日は旅行で西新宿観光。
パブリックアートが
たくさんあるみたい。
見てまわらない？

この辺りで
こんな習い事があるんだね。
今度体験行ってみようか

自然と触れ合う

西新宿テラスで
ひとやすみ

パブリックアート巡りをする

たくさんパブリックア
ートがあるけど、これがあ
れば移動が楽ちん♪

いつもの散歩コースも
パブリックアートが
あるとなんだか楽しい

都庁の展望台で
西新宿の景色を眺める

新生活創造ラボで
企業の新たなサービスに触れる

西新宿をたくさん巡った
からちょっとひとやすみ。
歩き疲れてもここなら
ゆっくりできるな

色んなラボがあるから
歩いていて飽きないな

最近始めた習い事。
新宿から近いから
通いやすいんだよね

コミュニケーションラボで
まちの情報を収集

西新宿アーバンロビーで
ノマドワーカーが仕事する

新宿中央公園
まで散歩

歩道も広くて
ベビーカーでも
歩きやすいな

私もこれやって
みたいな～

仕事が残っているから
やってしまおう！

西新宿アーバンロビーの
カフェでお茶する

ずっと気になっていた
企業のショールームが！
寄ってみよう！

スロープや
エレベーターが
あるから安心

コミュニケーションラボで
仕事や勉強、習い事をする

自習できる場所が
あるのがありがたい

新宿駅

4号街路を歩きながら
新生活創造ラボで
企業の新たなサービスに触れる

西新宿地区全体で目指すまちの使われ方・ライフスタイルイメージ

Scene 4 | まち全体で連携したイベント時

- 公開空地等を活用し、まち全体でテーマを持った大規模イベントの開催が可能となります。
- まちの中の公開空地等をはじめとした様々な場所でエキシビジョンやフォーラム等の関連するコンテンツが展開され、世代を問わず多様な人々が集う活気のあるまちとなります。

凡例



例：SDGsイベント

大屋根のある公開空地でSDGsエキスポの開催

大きな展示だな～楽しみだ！

街中の色んなところでイベントやってるよ。初めて来たけど案内があるから分かりやすい！

あっちでフォーラムもやってるよ。少し見ていこうか

子どもも参加できるイベントがありがたい！

今度学校の友達にも教えてあげよう

SDGsについて少しでも知ってもらえると良いな

いつものオフィスでこんな体験ができるって新鮮！

西新宿アーバンロビーで古材を使ったワークショップの開催

新宿中央公園

新宿中央公園でテーマに関連する体験イベントの開催

西新宿アーバンロビーでテーマに関連するフォーラムの開催

西新宿アーバンロビーでテーマに関連するワークショップの開催

西新宿アーバンロビーでテーマに関連する展示イベントの開催

FREE MARKET

大屋根のある公開空地等で大規模エキスポイベントの開催

新宿中央公園と4号街路一体でイベントの開催

西新宿テラスで発表会の開催

FOOD LOSS

4号街路地下通路でポップアップイベント開催

今日はプレイヤーとして参加するよ！

新宿駅

4号街路と西新宿テラスでMOTTAINAIフリマの開催

今日は出品者として参加しにきたよ

まちに活気があって楽しいね

4号街路全体でフリーマーケットやってるんだ！

ビジョンでたまたまこのイベント見つけたんだ

4号街路地下通路でフードロス0をテーマとしたポップアップイベント

新宿中央公園に行く途中にもこんなイベントが！

公開空地等の再整備に向けた方向性

○西新宿地区を訪れる多様な人々に向けて、様々なアクティビティが誘発されるよう、公開空地等を以下の4タイプに分けて検討する。

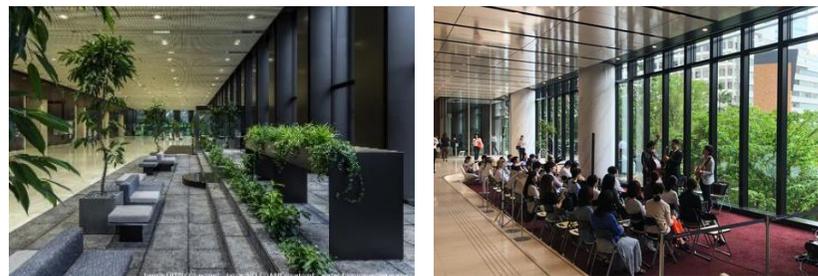
(1) 沿道の賑わい創出タイプ（屋外・地下空間） 【西新宿テラス・4号街路地下通路】



【想定されるアクティビティ】

- ・ オープンカフェやキッチンカーで食事をする
- ・ 沿道、建物内部の活動を眺める
- ・ 企業・来街者・居住者が交流する
- ・ イベントなどの案内情報を得る 等

(2) ロビータイプ（屋内・半屋外・地下空間） 【西新宿アーバンロビー】



【想定されるアクティビティ】

- ・ ワークスペースとして利用する
- ・ 地域の発表会や企業のセミナーの場として利用する
- ・ 企業のPRや展示空間、ワークショップの場として利用する
- ・ 待ち合わせや休憩の場として利用する

(3) 居心地の良い公開空地タイプ（屋外）



【想定されるアクティビティ】

- ・ 木陰でくつろぐ・仕事やイベントの合間に休憩する
- ・ テーブル・椅子に座って食事をする
- ・ 気分転換に外で仕事をする 等

(4) イベント活用タイプ（屋外・半屋外・屋内）



【想定されるアクティビティ】

- ・ ライブやパブリックビューイングなど集客イベントを開催する
- ・ まち全体で連携したイベントのメイン会場として利用する 等

公開空地等の再整備に向けた方向性

(1) -1 沿道の賑わい創出タイプ (屋外)

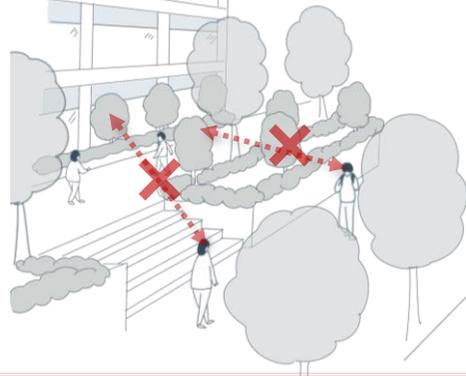
【西新宿テラス】

【重要な要素】

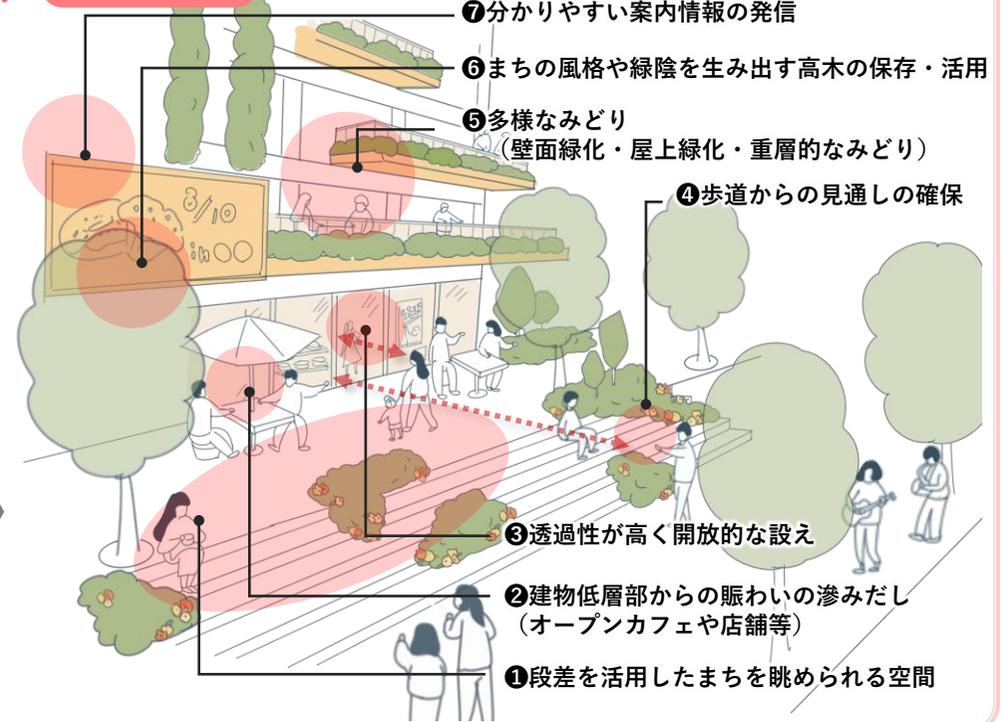
- ①段差を活用したまちを眺められる空間
街区内と道路の間にあるレベル差を活用し、低層部やまちの活動を眺められる
- ②建物低層部からの賑わいの滲みだし (オープンカフェや店舗等)
沿道に対して、街区内の建物低層部からオープンカフェや店舗等の賑わいの滲みだしがある空間
- ③透過性が高く開放的な設え
イベントの様子や建物内のアクティビティ等を沿道から視認できる透過性が高く開放的な設え
- ④歩道からの見通しの確保
低木や適度な植栽空間、街区内の活動が視認しやすく構成された沿道空間
- ⑤多様なみどり (壁面緑化・屋上緑化・重層的なみどり)
街路樹だけでなく、沿道建物における重層的な緑化等による目に見える多様なみどりを感ぜられる

- ⑥まちの風格や緑陰を生み出す高木の保存・活用
公開空地内沿道の高木を保存・活用し、道路の街路樹と一体的に心地良い緑陰空間を創出する
- ⑦分かりやすい案内情報の発信
既存施設の壁面等にデジタルサイネージを整備し、分かりやすい案内情報やまちの魅力等を発信する

現状 歩道から視認しにくい沿道空間



将来イメージ



【イメージ事例】

- ②建物低層部からの賑わいの滲みだし (オープンカフェや店舗等)



(札幌赤レンガテラス)

- ③透過性が高く開放的な設え
- ④歩道からの見通しの確保



(丸の内仲通り)

- ⑤まちの風格や緑陰を生み出す高木の保存・活用



(赤坂インターシティAIR)

- ⑥多様なみどり (壁面緑化・屋上緑化・重層的なみどり)



(東京スクエアガーデン)

公開空地等の再整備に向けた方向性

(1) -1 沿道の賑わい創出タイプ (屋外)

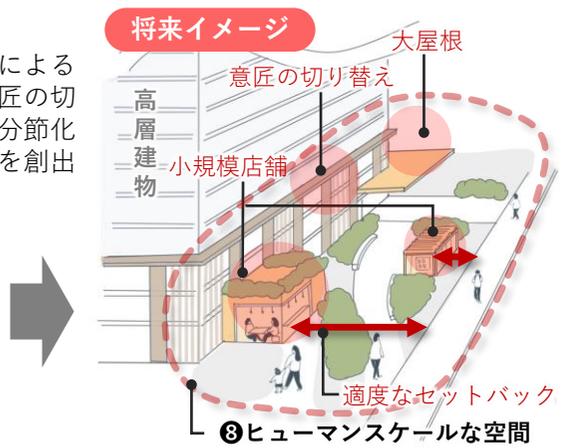
【西新宿テラス】

【重要な要素】

⑧ ヒューマンスケールな空間

建物の足元に小規模店舗等の配置による適度なセットバックや低層部の意匠の切り替え、大屋根の設置等、壁面の分節化によるヒューマンスケールな空間を創出

現状 広すぎる公開空地



【イメージ事例】



(赤坂インターシティAIR)



(コロド室町2・3)



(コロド室町2・3)



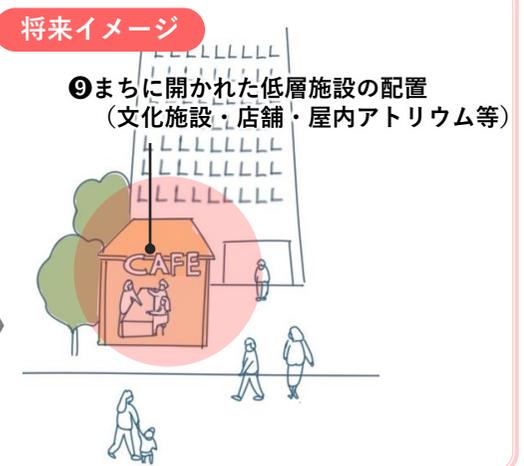
(コロド室町テラス)

【重要な要素】

⑨ まちに開かれた低層施設の配置 (文化施設・店舗・屋内アトリウム等)

高層建物にまちに開かれた低層施設が付随し、不特定多数の人が利用できる

現状 閉鎖的で賑わいのない公開空地



【イメージ事例】



(丸の内ブリックスエア (丸の内パークビルディング))



(55広場 (新宿三井ビルディング))



(虎ノ門ヒルズ森タワー)



(オーバル広場 (虎ノ門ヒルズ森タワー))

公開空地等の再整備に向けた方向性

(1) - 2 沿道の賑わい創出タイプ (地下空間)

【4号街路地下通路】

【重要な要素】

①沿道街区の滲みだし

(オープンカフェ・ラボ空間等)

オープンカフェや、多様な主体との交流を図る場として、超高層ビルの既存機能を生かした小規模な可動式のラボ空間等の設置

②憩える空間

ベンチやテーブル等、休憩や待ち合わせに利用できる滞留空間の創出

③みどりを感じられる設え

壁面緑化等地下空間でも潤いを感じられる設え

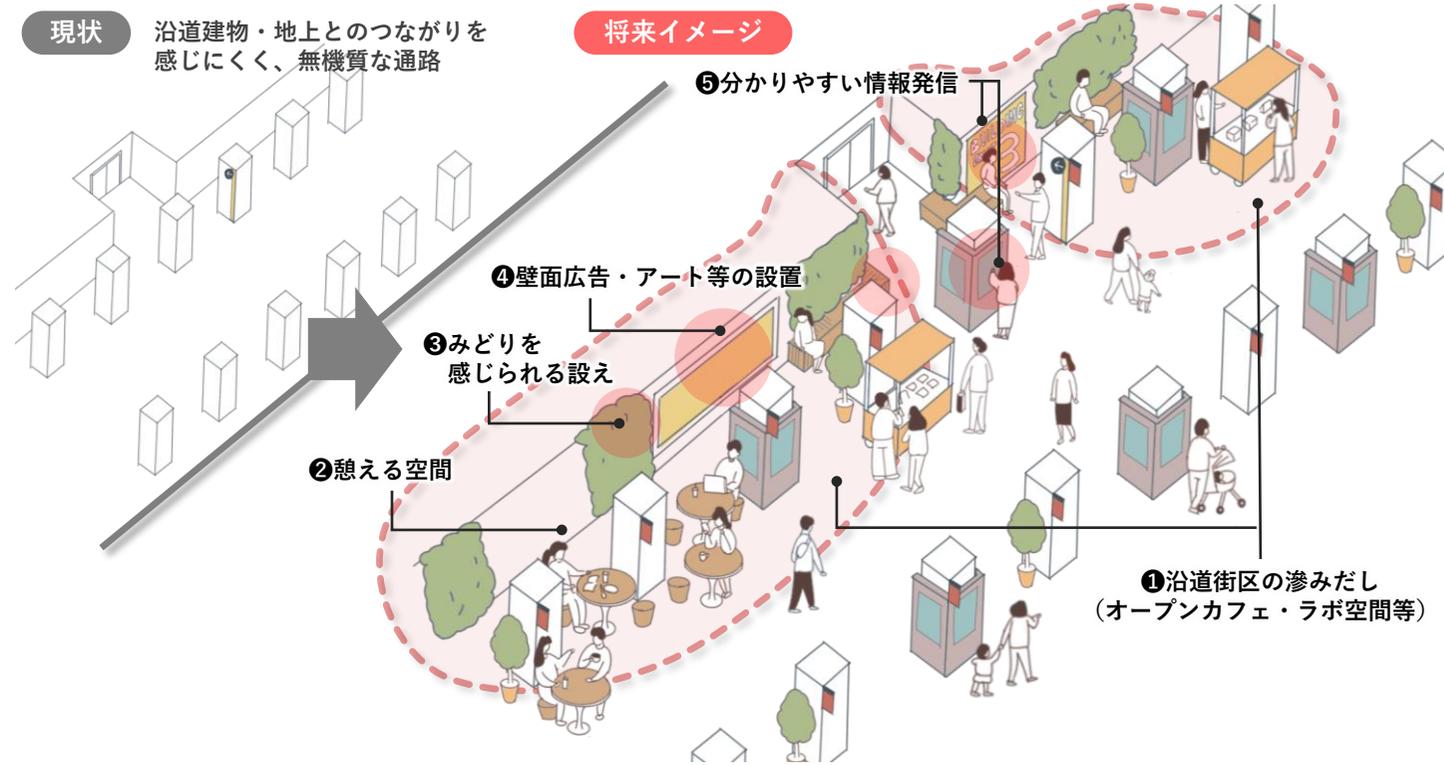
④壁面広告・アート等の設置

企業PRやイベント等にも利用できる壁面広告やアートの設置

⑤分かりやすい情報発信

(デジタルサイネージ・サイン計画)

西新宿エリアの地下・地上・デッキレベルの歩行者ネットワーク等を確認できる案内情報等の発信と、地上への出口やアクセスが分かりやすいサイン計画



【イメージ事例】

①沿道街区の滲みだし

(オープンカフェ・ラボ空間等)



<https://www.sapporo-chikamichi.jp/>

(札幌駅前通地下歩行空間)

②憩える空間



(札幌駅前通地下歩行空間)

③みどりを感じられる設え



<https://www.green-display.co.jp/works/plants/eng/works-741/>

(神谷町トラストタワー)

④壁面広告・アートの設置

⑤分かりやすい情報発信

(デジタルサイネージ・サイン計画)



<https://space-media.jp/news/detail/4939/>

(渋谷ちかみち)

公開空地等の再整備に向けた方向性

(2) - 1 ロビータイプ (屋内・半屋外)

【西新宿アーバンロビー】

【重要な要素】

①休憩・作業に利用できる

ワーカーや学生等に向けてワークスペースとして開放されており、来街者や居住者等の憩いの場として利用できる（平日・休日問わず利用可能）

②みどりを感じることができる

建物内での居心地の良さを高めるようなみどりや草花等がある

③ラボ空間やイベント等に利用できる

「新生活創造ラボ」や「コミュニケーションラボ」、イベントの開催等に利用できるまとまった空間

④屋外空間（西新宿テラス）と一体的に利用できる

屋外空間（西新宿テラス）とシームレスにつながり、多様な活動を展開できる空間

⑤貫通路や歩行者ネットワークを担い各スペースとつながる

建物内のアクセス性を向上させる歩行者ネットワークとして利用でき、かつ、ネットワーク上にラボ空間やイベントスペースがあり歩きながら活動を感じられる（平日・休日問わず利用可能）

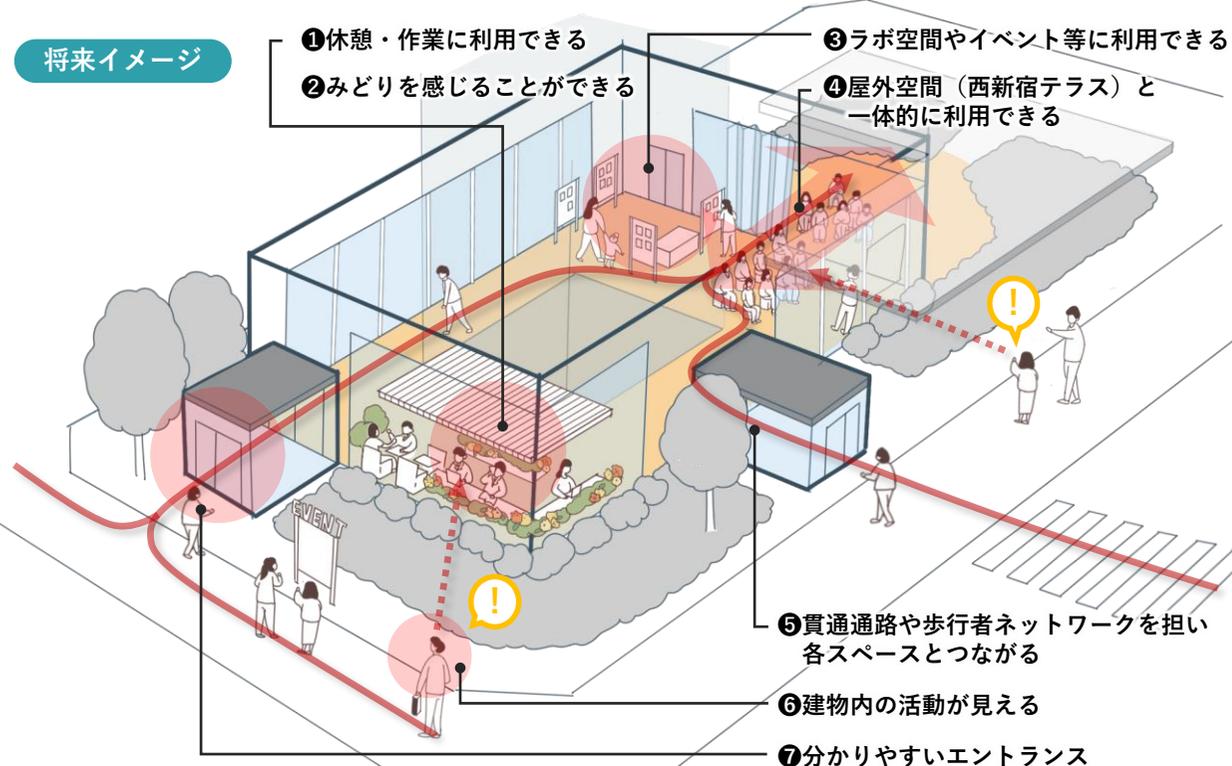
⑥建物内の活動が見える

沿道から建物内の活動が見え、入りやすい設え

⑦分かりやすいエントランス

沿道から視認しやすく、建物内へのアクセスが分かりやすい設え

将来イメージ



【イメージ事例】

①休憩・作業に利用できる



(新宿三井ビルディング)

②みどりを感じることができる



(新宿センタービル)

③ラボ空間やイベント等に利用できる



(赤坂インターシティAir)

⑥建物内の活動が見える



(虎ノ門ヒルズビジネスタワー)

【重要な要素】

①4号街路地下通路との接続

地下から建物へアクセスしやすい高幅員で開放的な接続動線の整備

②地上と地下をつなぐ吹抜空間

地上・地下を一体的につなぐ吹き抜け空間の整備

③地上・地下それぞれから分かりやすい縦動線

地下及び地下それぞれの階層から視認しやすく、アクセス性の高い縦動線（階段・エスカレーター・エレベーター等）の整備

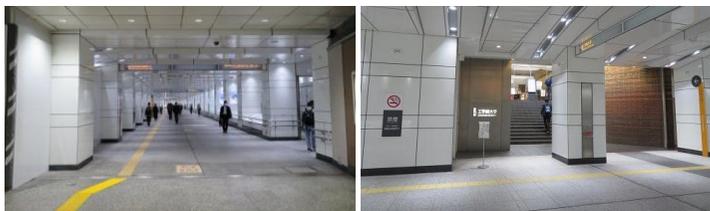
④賑わい機能の導入や賑わいが見える設え

店舗などの賑わいを生む機能の導入や、建物内部の賑わいが見える設えの整備

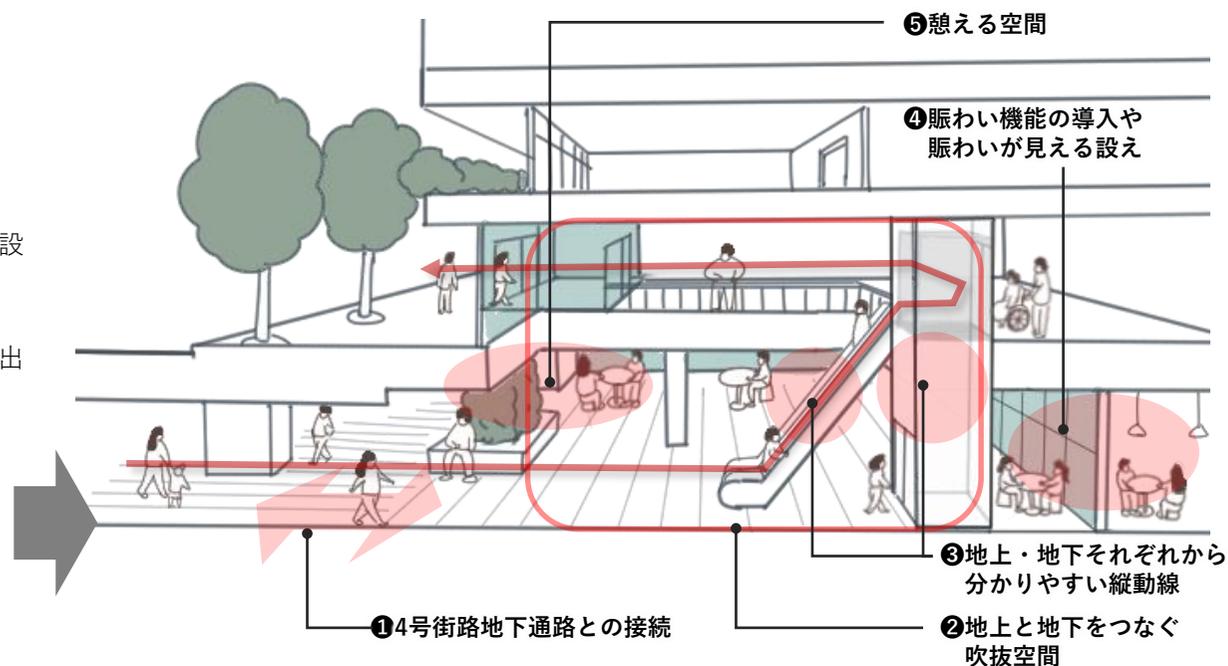
⑤憩える空間

ベンチやテーブル等、休憩や待ち合わせに利用できる滞留空間の創出

現状 沿道建物・地上とのつながりを感じにくく、無機質な通路



将来イメージ



【イメージ事例】

①4号街路地下通路との接続



(コレド室町テラス)

②地上と地下をつなぐ吹抜空間



(渋谷ヒカリエ)

③地上・地下それぞれから分かりやすい縦動線



(大手町ONE)

④賑わいが見える設え



(赤レンガテラス)

公開空地等の再整備に向けた方向性

(3) 居心地の良い公開空地タイプ (屋外)

【重要な要素】

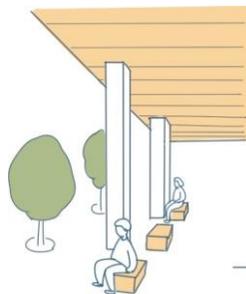
①身近なみどり

植栽や壁面緑化、色鮮やかなみどりや草花等があり、そばに座れる



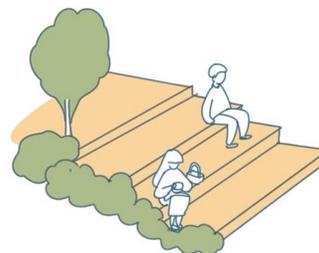
②木陰や屋根の下で腰掛けられる空間

日射や雨風をしのげ休憩できる



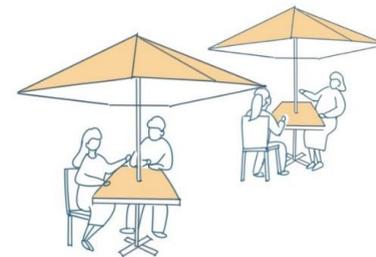
③腰掛けられる段差

ベンチ等の混雑状況に左右されず、清潔で気軽に座れる



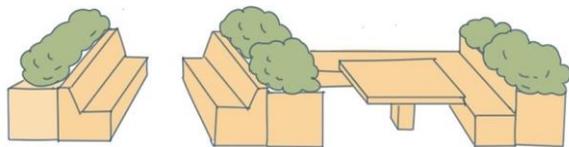
④テーブル・椅子のある空間

食事や作業ができる



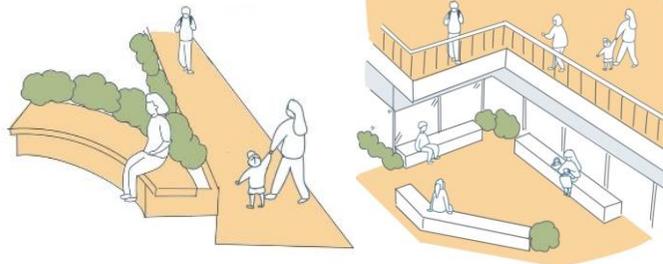
⑤小割された空間

ある程度パーソナルな空間を確保できる



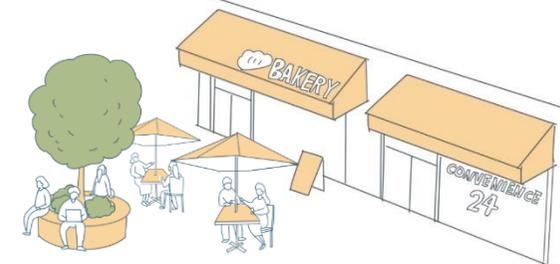
⑥周辺から適度に視線が遮られる空間

サンクンガーデンのようなレベル差や壁の立ち上がり、植栽等で適度に視線が遮られる



⑦サービスが近くにある

空間に面して店舗が併設され、テイクアウトや食事を楽しめる



【イメージ事例】

①身近なみどり

④テーブル・椅子のある空間



(55広場 (新宿三井ビルディング))

②木陰や屋根の下で腰掛けられる空間

⑦サービスが近くにある



(55広場 (新宿三井ビルディング))

③腰掛けられる段差



(ステップガーデン (虎ノ門ヒルズ))

⑤小割された空間

⑥周辺から適度に視線が遮られる空間



(大手町ファーストスクエア)

公開空地等の再整備に向けた方向性

(4) イベント活用タイプ (屋外・半屋外・屋内)

【重要な要素】

①大空間

イベント等にも利用できるまとまった空間の創出

②可変性のある空間

可動式の家具 (椅子・テーブル、ステージ、植栽) の配置

③全天候型の空間

雨風・気候に左右されない、大屋根やアトリウム空間の整備

④イベント可能な設備

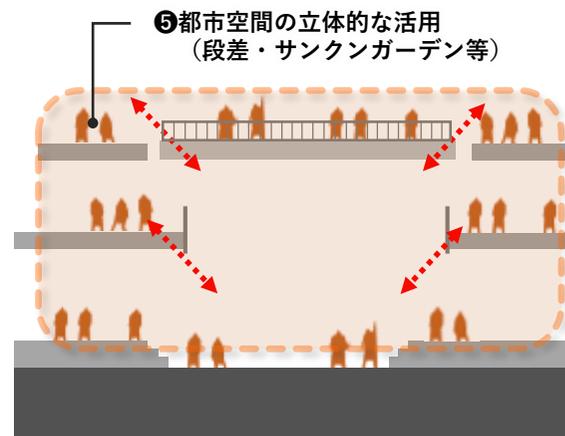
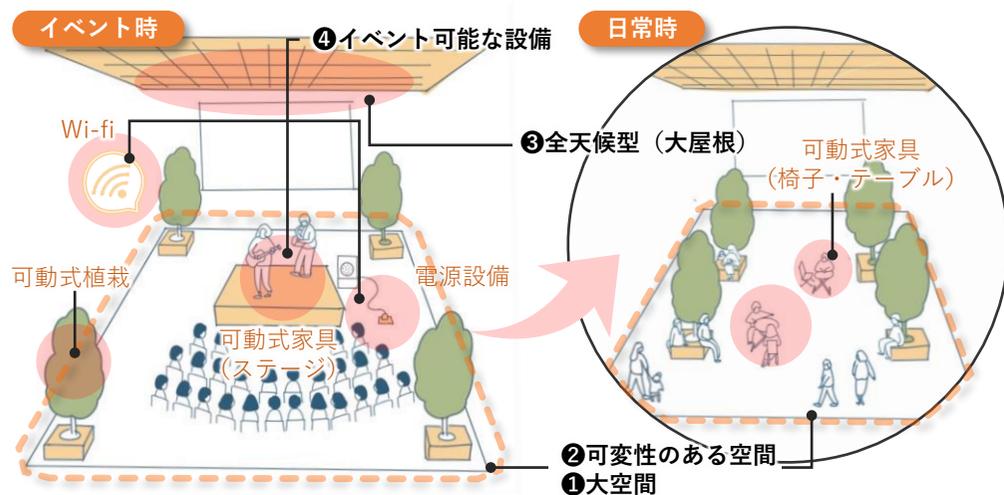
ステージや電源、Wi-fi設備等の整備

⑤都市空間の立体的な活用

階段やサンクンガーデン等のレベル差を活かしたまちを眺められる空間

⑥分かりやすい案内情報の発信

沿道の案内板や既存施設の壁面等にデジタルサイネージ等を整備し、まちの案内やイベント情報などについてリアルタイムに情報発信



【イメージ事例】

①大空間 ②可変性のある空間 ③全天候型の空間



(新宿住友ビル)



(コレド室町テラス)

⑤都市空間の立体的な活用



(富山グランドプラザ)



(55広場 (新宿三井ビルディング))